Japan Society of Nursing Research

51st Annual Meeting of Japan Society of Nursing Research

一般社団法人

日本看護研究学会
第51回学術集会

プラネタリーヘルス時代における
看護学研究のグレートリセット

The great reset of nursing research
in the era of planetary health



プログラム集

会期 **2025年 8月30日(土)・31日(日)**

会場 **石川県立音楽堂（金沢市）**
〒920-0856 石川県金沢市昭和町20-1

会長 **法橋 尚宏** 神戸大学大学院保健学研究科　教授

学術集会事務局：神戸大学大学院保健学研究科 家族看護学分野
〒654-0142 兵庫県神戸市須磨区友が丘7-10-2
E-mail：51jsnr@nursingresearch.jp

運営事務局：株式会社 インターグループ
〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル
TEL：06-6372-3051　E-mail：51jsnr@intergroup.co.jp

一般社団法人日本看護研究学会 第51回学術集会

ごあいさつ

一般社団法人日本看護研究学会 第51回学術集会
会 長　**法橋 尚宏**
神戸大学大学院 保健学研究科 教授

合掌　皆様のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。

この度，日本看護研究学会第51回学術集会の会長を拝命し，2025年8月30日（土曜日）と31日（日曜日）に金沢市において学術集会を開催する運びとなりました。日本の看護界で最も長い歴史を誇る日本看護研究学会の学術集会を主催できることは，私にとって非常に名誉なことであり，関係各位の皆様に深く感謝申し上げます。

まず，令和6年能登半島地震および令和6年9月能登半島豪雨に遭われた皆様およびそのご家族に，心よりお見舞い申し上げます。私は，地震発生直後から奥能登を訪問し，被災されたご家族への支援活動に尽力してまいりました。その経緯から，復旧・復興支援の輪をさらに広げるために，奥能登に近い金沢市で対面形式の学術集会を開催することを決定いたしました。

近年，看護の役割は，従来のヘルスケア提供を超えて，環境保護や持続可能性の視点を取り入れた総合的なアプローチへと拡大しています。また，災害に対応する新たな取り組みを全方位的に考えることが求められています。このような時代の要請を受け，本学術集会のテーマを“プラネタリーヘルス時代における看護学研究のグレートリセット”といたしました。新しい次元で看護学を再評価し，新たな価値の創造に貢献できる機会を提供したいと考えております。このテーマのもと，魅力的なプログラムを企画しております。会員の皆様には，日々の研究や実践の成果をご報告いただき，会員相互の情報共有の場となることを願っております。

最後になりますが，ご多用のところ本学術集会にご臨席賜ります多くの皆様に，心より厚く御礼申し上げます。あわせて，本学術集会の開催にあたり多大なるご尽力を賜りました企画委員会をはじめ，関係各位に深く感謝申し上げます。

日本が誇る古都である金沢は，日本の伝統文化を体現する地として広く知られています。多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げるとともに，心響き合う出会いや交流，そして活発な討議が繰り広げられることを期待しております。　再拝

参加のご案内

1. 開催形式

第51回学術集会は，現地での開催ならびに一部オンデマンド視聴があります。
会期は2025年8月30日（土）・31日（日）です。

2. 参加登録／参加費お支払い方法

1）学術集会に参加される方は，参加登録と参加費のお支払いが必要です。
※一般演題（口演，示説）発表者，交流集会企画者，一般演題（口演）座長を含みます。

2）本学術集会では団体登録は受け付けておりません。
各参加者個人にて参加登録いただきますよう予めご了承ください。

3）参加費の支払い方法
クレジットカード決済・銀行振込をお選びいただけます。
現地参加の場合にも現金払いは受け付けませんので，あらかじめご了承ください。
現地会場にお越しになる前に，お支払いをお済ませいただき，受付時に決済完了の自動返信メールをご提示ください。
クレジットカード決済または銀行振込完了後，自動返信メールが届きます。

参加区分・参加費

区　分	早期料金 4月11日（金）～7月31日（木）	通常料金 8月1日（金）～8月31日（日）
会　員	11,000円	13,000円
非会員	12,000円	14,000円
学　生	2,000円	3,000円

※「学生」とは，大学生と看護専門学校生とし，大学院生は含みません。
大学院生の方は，「会員」または「非会員」でお申し込みください。
学生の方は，参加申込時に学生証の写真をメール送付ください。

参加登録期間
2025年4月11日（金）～8月31日（日）

4）決済完了後の返金は理由の如何に関わらず応じられませんので，予めご了承ください。
ご自身の都合により学術集会に参加ができなくなった場合も，返金はいたしかねます。
また，決済後は金額変更を伴ういかなる変更もお受けいたしかねますので，十分にご注意ください。

学術集会に参加される方へのお願いとご案内

【受付・案内】

1. 総合受付

場　　所：石川県立音楽堂 1F エントランス

受付時間：8月30日（土）8時30分～16時
　　8月31日（日）8時30分～14時

※本大会への参加登録は，すべてオンラインによる参加登録となります。
ご来場前に，オンライン参加登録が必要です。当日，会場での参加登録受付はございませんのでご注意ください。なお，事前に参加証（ネームカード）の送付はありません。
参加申込システムのマイページより，各自でダウンロードしていただく形式となります。
必ずご自身で参加証を事前に印刷の上，会場にご持参ください。
（ネームホルダーは会場にご用意しています。）

2. 総合案内

場　　所：石川県立音楽堂 1階 エントランス 受付内

【参加登録と参加証（ネームカード）】

1. 参加登録と参加証

- ご来場前に，オンライン参加登録が必要です。参加申込システムのマイページより，各自で参加証をダウンロードし，ご自身で印刷の上，会場にご持参ください。
- 石川県立音楽堂1階「事前受付」に，ネームカードホルダーを準備しておりますのでご利用ください。
- 参加証は，会場内で必ずご着用ください。参加証を着用していない方は，会場へのご入場ができません。参加証を当日お忘れになった場合には，石川県立音楽堂1階の「事前受付」にお申し出ください。
- 講演・一般演題等の抄録は，本学術集会のホームページ（日程表・スケジュール）から公開予定です。

2. 来場直前にお申込みの方，印刷ができなかった方

- 石川県立音楽堂1階の「当日受付」にて参加登録をしてください。
来場の直前等にお申込みをされた方や印刷が難しい場合は，受付でブランクのネームカードをお渡しいたしますのでご自身で「所属」「氏名」のご記入をお願いいたします。

【会長講演／特別講演／教育講演／各シンポジウム／市民公開イベントの演者および座長の方】

1. 演者・座長の方

- 石川県立音楽堂1階「座長･演者受付」に各プログラムの開始1時間前までにお越しください。
- 演者の方は，受付が済みましたら各プログラムの開始30分前までに各会場映像オペレーターデスクにて発表データの登録をお済ませください。
- 各プログラムの開始10分前までに，会場にお入りください。
- 演者の方の発表データは，USB メモリーに保存してご持参ください（オンラインストレージ経由でダウンロードはいたしかねます）。下記の通り「会場映像オペレーターデスク」にて手続きをお願いいたします。

データの作成・保存

- 事務局では，Windows PC をご用意します。Macintosh の方は PC をお持ち込みください。アプリケーションは Office 365 を用意しております。フォントは OS 標準のものを作成してください。スライドは16：9の比率が推奨です。
- 作成されたファイル名は「セッション名 _ 演者名（例：シンポジウム1_ 金沢太郎）」としてください。メディアを介したウィルス感染の事例がありますので，最新のウィルス駆除ソフトでチェックしてください。発表会場ではデータの修正はできませんので予めご了承ください。
- 利益相反の開示をしていただきます。1枚目に演題名・氏名・所属の表記，2枚目に COI の表記を行ってください。今回発表する研究に関して企業等から助成金をもらっている場合は必ず開示してください。特になければ，「発表に関する開示すべき COI は特にありません」と明示してください。
- 発表データは，本学術集会で用意した PC に保存します。保存後「会場映像オペレーターデスク」の担当者と，動作確認を行ってください。なお，お預かりした発表データは，本学術集会終了後に事務局が責任をもって消去いたします。
- ご講演中の PC の画面操作は，演者ご自身でお願いいたします。

【交流集会の代表者の方】

- 交流集会の代表者の方は，各プログラム開始30分前までに，石川県立音楽堂1階「座長・演者受付」にて受付をお済ませください。
- 交流集会会場の机・椅子等の配置変更や復元および講演中の画面操作等は，ご自身でお願いいたします。
- 会場内の復元，参加者の退室を時間内に終了いただきますよう，お願いいたします。
- PC を使用される場合，会場に設置してある PC にデータを入れていただくか，HDMI ケーブルをご自身の PC につないで投影してください。

【一般演題（口演）の座長の方】

- ご担当の口演セッションの開始時刻30分前までに，石川県立音楽堂1階「座長・演者受付」にて受付をお済ませください。
- ご担当の口演セッションの開始時刻10分前までに会場にお入り頂き，次座長席にご着席ください。
- 前の口演セッションの終了後，座長席にご登壇いただき，開始時刻になりましたら，進行を開始してください。
- 1演題10分間（発表7分間，質疑応答3分間）です。時間内に口演が終了するように時間厳守でお願いいたします。
- 演者が欠席の場合には，発表を繰り上げて進行してください。

【一般演題（口演および示説）の発表者の方】

1. 口演発表される方

1）発表データの受付

- 発表データの受付は下記の通り「会場映像オペレーターデスク」にて手続きをお願いいたします。
  発表データ登録時間は，
  8月30日（土）8：30～17：00　　8月31日（日）8：30～15：00です。
- 演者はセッション開始30分前までにご自身の講演会場内の「会場映像オペレーターデスク」にて発表データの登録をお済ませください。
- 発表データをUSBメモリに保存しご持参ください。その他のメディアでは受付できませんのでご了承ください。
- 発表データのファイル名は『演題番号（半角）_（半角アンダーバー）発表者名を漢字とカタカナ（全角）』としてください。
  例）口演・発表番号O-51の「金沢一郎」さんの場合［O-51_ 金沢一郎カナザワイチロウ］
- 発表データは，本学術集会で用意したPCに保存します。保存後「会場映像オペレーターデスク」の担当者と，動作確認を行ってください。なお，お預かりした発表データは，本学術集会終了後に事務局が責任をもって消去いたします。

2）発表データの作成

- 発表は全てPCを用いて行います。
- 学術集会では，Windows PCをご用意します。アプリケーションはOffice 365を用意しております。
- フォントはOS標準のものを作成してください。
- Macintoshのアプリケーション（Keynote）はご利用頂けません。Mac版Power pointの利用は可能ですが，Windows版でデータを表示する際，レイアウト崩れが発生する場合がありますので，事前にWindows版PCでデータの確認をお願いいたします。
- 利益相反の開示をしていただきます。1枚目に演題名・氏名・所属の表記2枚目にCOIの表記を行ってください。今回発表する研究に関して企業等から助成金をもらっている場合は必ず開示してください。特になければ，「発表に関する開示すべきCOIは特にありません」と明示してください。

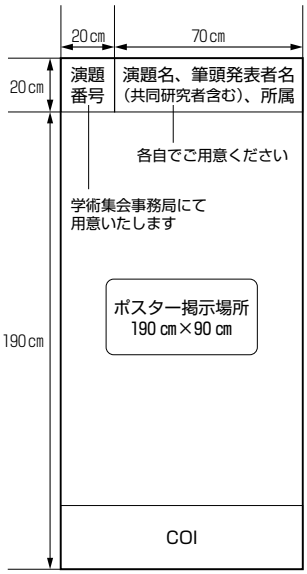
3）発　表

- ご自身の口演群開始時刻10分前までに，次演者席にご着席ください。
- 1演題10分間（発表7分間，質疑応答3分間）です。
- 時間厳守でお願いいたします。
- 時間の経過は，口演終了1分前，終了時にベルでお知らせいたします。
- プログラムの進行は，座長の指示に従ってください。

2. 示説発表される方

1）学会準備備品

- 1題あたり，縦210cm×横90cmの縦長パネル
- 20cm×20cmの演題番号（パネル左上部に掲示）
- ポスター貼付用の画鋲（テープや糊は使用できません）



2）ポスター作成要領

- ポスター本文は，縦190cm×横90cmの縦長パネルに収まるようにご作成ください。
- ポスター本文とは別に，縦20cm×横70cmの大きさに，演題名，演者（発表者，共同研究者）の所属と氏名を記入したものをご準備ください。

3）ポスターの貼付と撤去

- 示説発表をされる方は発表者受付が必要です。石川県立音楽堂地下1階のポスター受付にて受付してください。
- 示説会場に直接お越しいただき，ご自身でポスターを貼付してください。
- ポスターの貼付および撤去の時間は以下の通りです。撤去時間内に撤去されないポスターについては処分させて頂きます。

発 表 日		貼付時間	掲示時間	撤去時間
8月30日（土）		12：00～13：00	13：00～15：00	15：00～16：00
8月31日（日）	午前	9：00～10：00	10：00～12：00	12：00～12：30
	午後	12：30～13：00	13：00～15：00	15：00～15：30

下表でお示しした時間の間，発表者はポスター前にお立ちいただき，ご自由に質疑応答，討議等をしてください。

8月30日（土）	午後	13時～14時	14時～15時
		P1（P-001～P-033）	P2（P-034～P-068）
8月31日（日）	午前	10時～11時	11時～12時
		P3（P-069～P-106）	P4（P-107～P-146）
	午後	13時～14時	14時～15時
		P5（P-147～P-180）	P6（P-181～P-208）

4）発表方法

- 発表者は，ポスター受付にてお渡ししたリボンを着用して頂き，ご自分の発表時間に必ずポスターの前で待機してください。
- 座長はおりませんので，発表時間になりましたら自由に討論を行ってください。
- ポスターを掲示しなかった，あるいは発表時間に発表者が不在の場合は，一般社団法人日本看護研究学会第51回学術集会において未発表であることを，学会ホームページ上で公告しますので，ご了承ください。

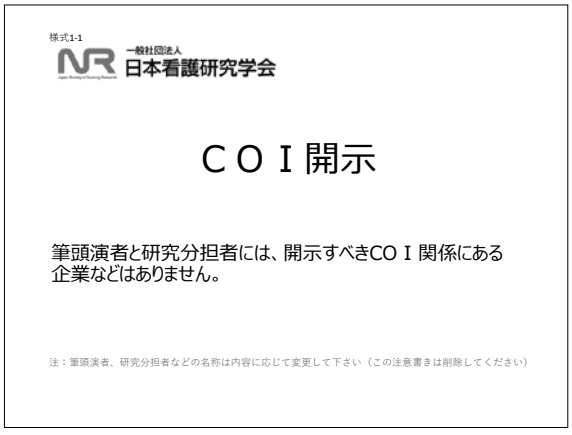
3. 利益相反（Conflict of Interest：COI）の開示について

- 発表に際し，発表演題に関する利益相反状態の開示が必要です。対象は一般演題（口演・示説），交流集会などすべての発表です。
  開示方法は，HP に掲載している様式を用いて，口演の場合は発表用スライドのタイトルの次の2枚目にご用意ください。示説の場合はポスターの最後に掲載してください。
- 発表の際，演題発表者全員の方に利益相反の開示をお願いしております。
  下記の「日本看護研究学会第51回学術集会開示すべき利益相反事項と基準について」をご確認の上，発表内容に関係し，演題発表者全員の過去1年間における COI 状態にある企業・組織や団体があれば，発表時に使用する媒体に明記してください。
- 口演の場合は演題名・研究者氏名の次のページ（パワーポイントファイル）に，示説の場合はポスターの最後に，記載例を参考に掲載してください。

開示すべき事項と基準

『日本看護研究学会雑誌』利益相反自己申告書
（https://www.jsnr.or.jp/contribution/docs/coi.pdf）

開示すべき COI がない場合（例1）



開示すべき COI がある場合（例2）



【クローク】

クロークがございますのでご利用ください。貴重品につきましては，各自でお持ちください。クロークの場所とお預かり時間は以下のとおりです。

日　付	時　間	場　所
8月30日（土）	8時30分～17時30分	石川県立音楽堂 1階 邦楽ホール側クローク
8月31日（日）	8時30分～16時	

【災害発生時】

- 災害発生時は各会場のスタッフの指示に従ってください。
- 会場では非常口や避難経路をご確認ください。
- 避難時にはエレベーターは使用しないでください。

【会場利用についてのお願い】

- 会場内での各講演および一般演題（口演・示説）に対して，事務局からの許可のない写真撮影，録音・録画は固くお断りいたします。
- 会場内では携帯電話をマナーモードに設定し，周りの方のご迷惑にならないようにご配慮をお願いいたします。
- 会場敷地内は全面禁煙とさせていただきます。
- 会場内でのお呼び出しは，原則として対応できません。何かございましたら，会場1階の「総合案内」までお越しください。

【Wi-Fi サービス】

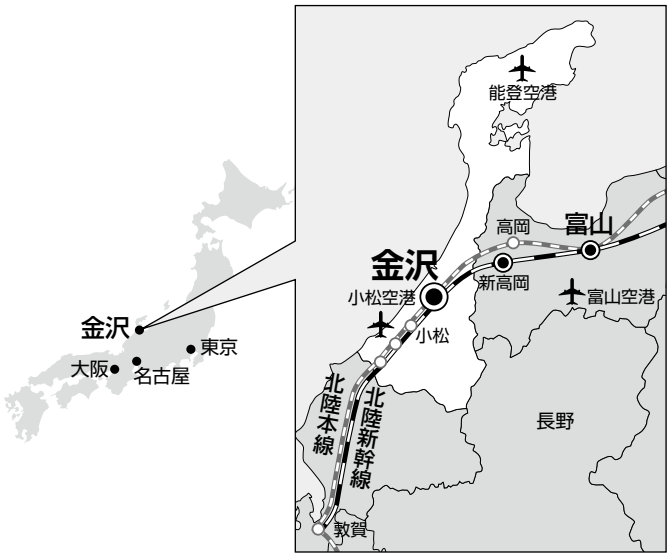
- 館内に Wi-Fi サービスはございません。

【専門看護師・認定看護師の方】

本学会への参加ならびに発表につきましては，公益社団法人日本看護協会の専門看護師・認定看護師の研修実績および研究業績等として申請が可能です。手続きには，本学術集会の参加証と領収書が必要ですので保管してください。詳細は，公益社団法人日本看護協会のホームページを御覧ください。

交通のご案内

会場へのアクセス



■東京 → 金沢

【新幹線で】

・東京ー金沢「かがやき」利用 …… 約2時間30分

【飛行機で】

・羽田ー小松 …… 約1時間

・小松空港より

空港バスで（金沢駅行き） …… 約45分

車で（高速道路利用） …… 約40分

■大阪 → 金沢

【JRで】

・大阪（サンダーバード）→敦賀で新幹線（つるぎ）乗換

→金沢 …… 約2時間10分

■名古屋 → 金沢

【JRで】

・東海道新幹線（米原乗り換え）利用

…… 約30分

・米原（しらさぎ）→敦賀で新幹線（つるぎ）に乗換

→金沢 …… 約1時間10分

■富山 → 金沢

【新幹線で】

・「かがやき」「はくたか」「つるぎ」利用 …… 約20分

■新高岡 → 金沢

【新幹線で】

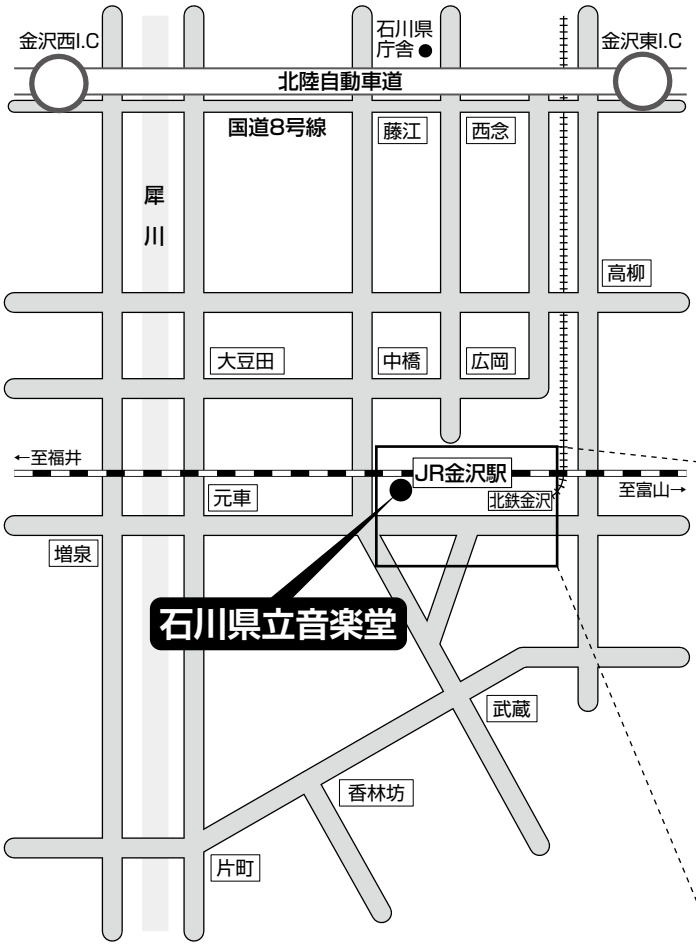
・「はくたか」「つるぎ」利用 …… 約13分

■小松 → 金沢

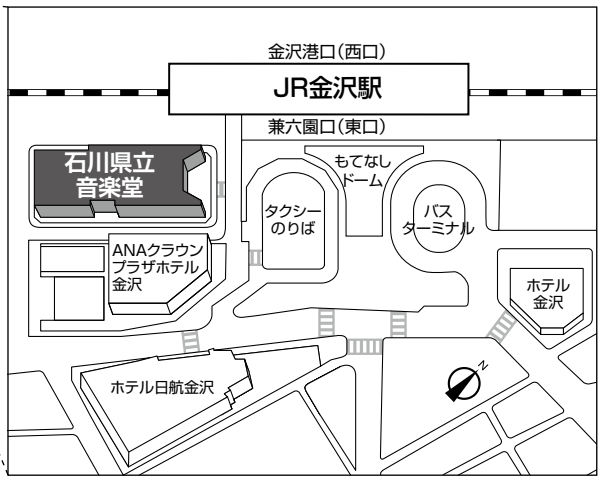
【新幹線で】

・「はくたか」「つるぎ」利用 …… 約12分

金沢市内地図

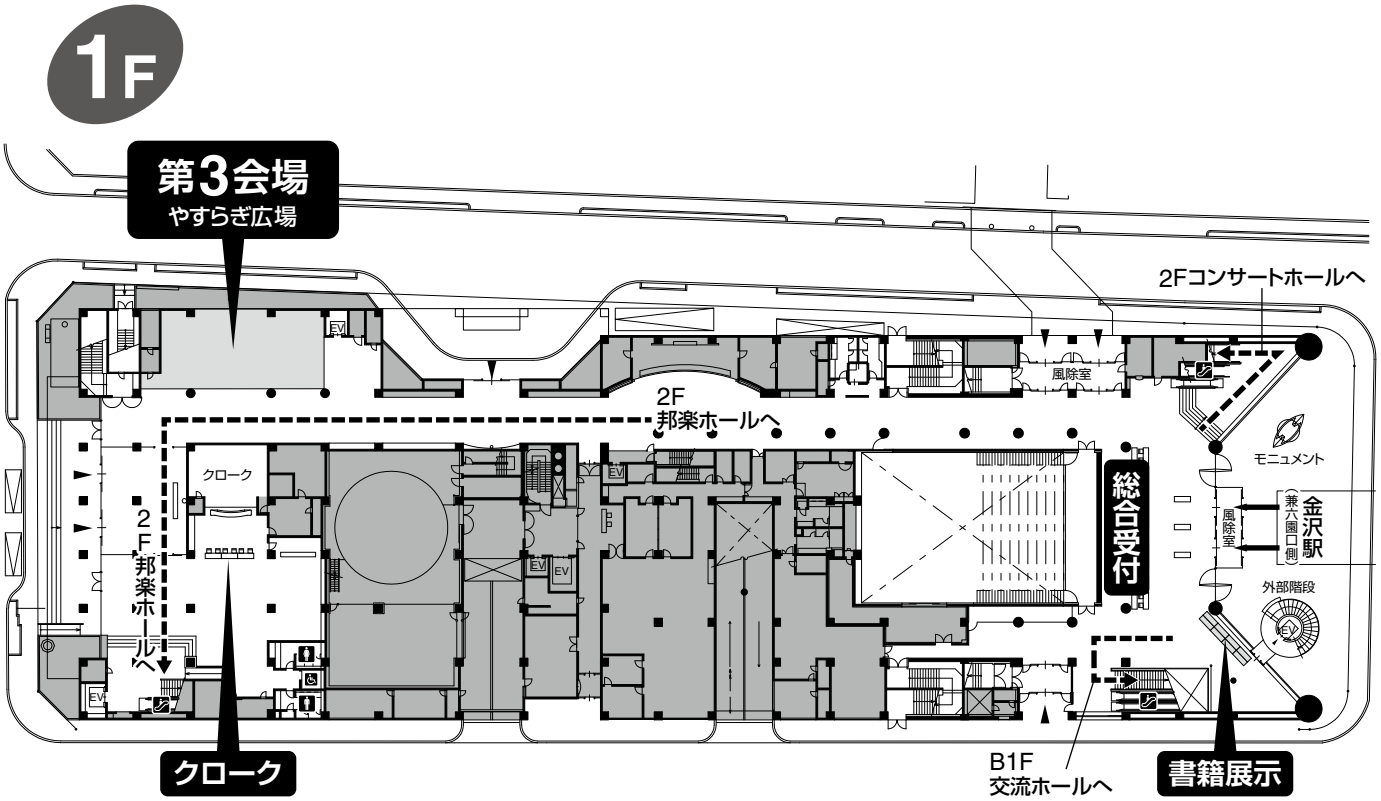


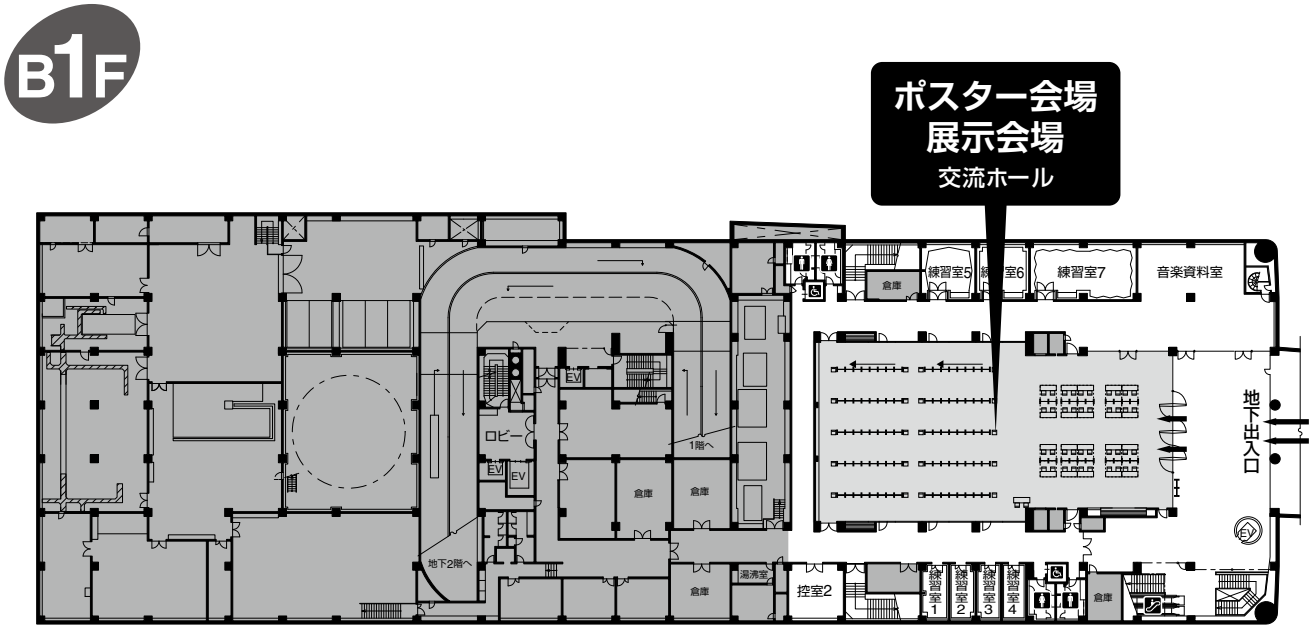
金沢駅近辺



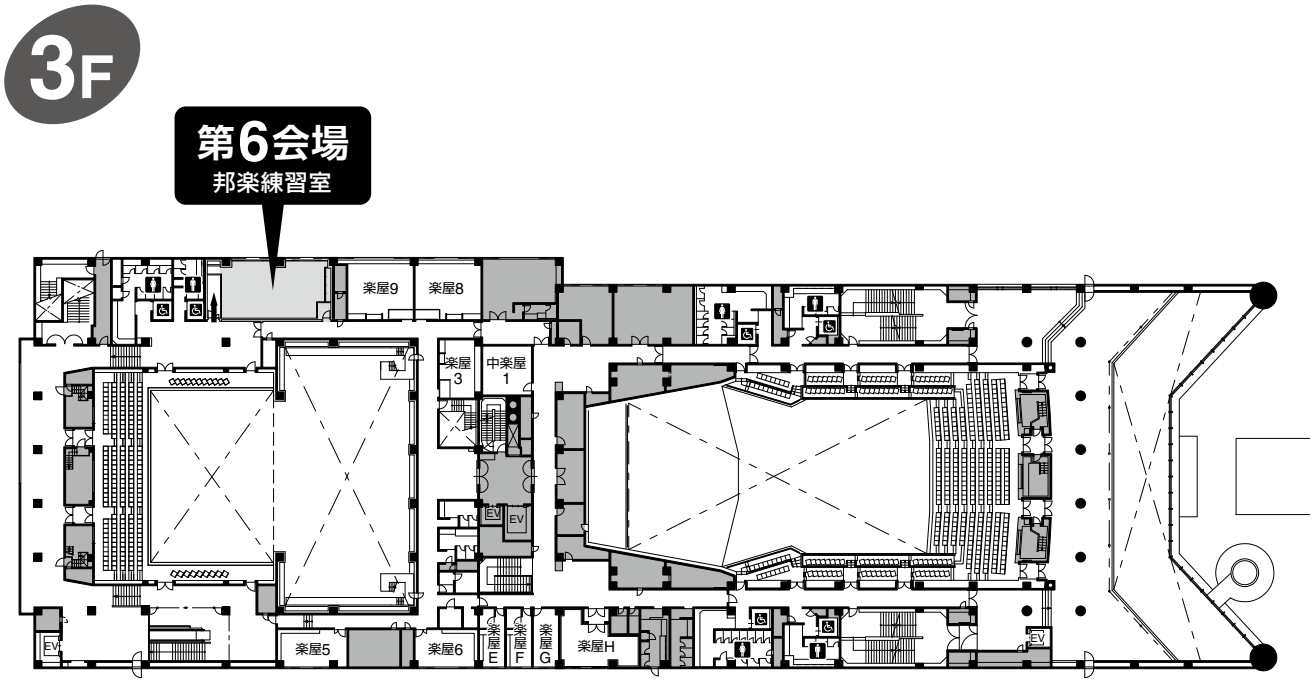
会場案内図

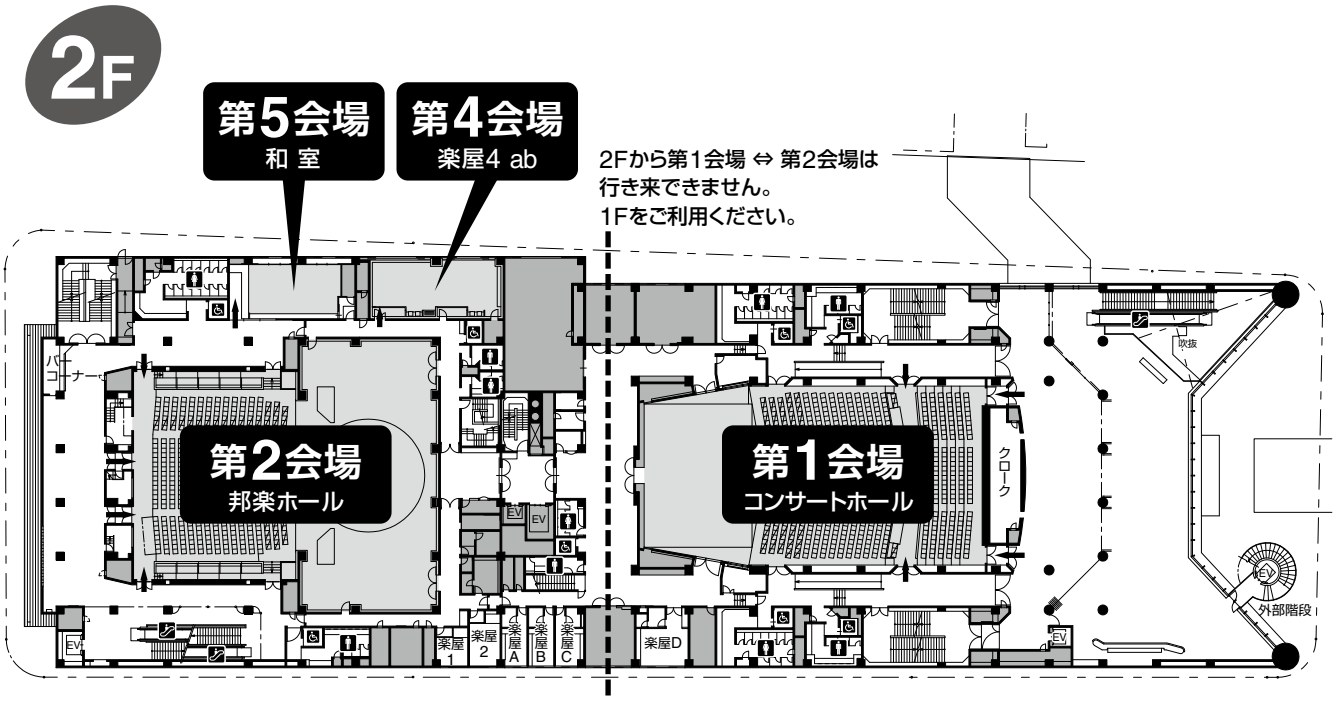
石川県立音楽堂





石川県立音楽堂


3F
第6会場
邦楽練習室
楽屋9
楽屋8
楽屋3
中楽屋1
楽屋5
楽屋6
楽屋E
楽屋F
楽屋G
楽屋H
EV


2F
第5会場
和 室
第4会場
楽屋4 ab
2Fから第1会場 ⇔ 第2会場は
行き来できません。
1Fをご利用ください。
第2会場
邦楽ホール
第1会場
コンサートホール
クローク
吹抜
外部階段
楽屋1
楽屋2
楽屋A
楽屋B
楽屋C
楽屋D
EV

1日目　8月30日(土)

	第1会場 コンサートホール	第2会場 邦楽ホール	第3会場 やすらぎ広場	第4会場 楽屋4ab	第5会場 和室	第6会場 邦楽練習室	ポスター会場
9:00	9:00～9:10 **開会式** 9:10～9:50 **会長講演** 地球と共生する新時代を拓く看護学 法橋 尚宏						
10:00	10:00～11:00 **特別講演1** プラネタリーヘルス時代の災害および人道危機への看護学研究の貢献 原田 奈穂子		10:00～11:00 **口演1** 看護教育（基礎教育）	10:00～11:00 **口演5** 教育報告・実践報告	10:00～11:00 **交流集会1** 看護師と生成 AI の共推論による臨床実践の飛躍可能性：推論モデル（ChatGPT o3）を活用した新たな看護アプローチ	10:00～11:00 **交流集会5** 低位前方切除後症候群（LARS：Low Anterior Resection Syndrome）を知っていますか? 第4弾 LARS を患う当事者が参画する研究の実際	10:00～13:00 示説掲示
11:00	11:10～12:10 **特別講演2** 市民と学生が学び合う災害シチズンサイエンス教育プログラムの社会実装 石橋 みゆき	11:10～12:10 **委員会企画1** 看護研究スタートアップ第1弾 臨床現場の疑問を言語化しよう! （実践研究活動推進ワーキング）	11:10～12:10 **口演2** 優秀演題候補セッション	11:10～12:10 **口演6** 基礎看護・看護技術，看護教育（継続教育）	11:10～12:10 **交流集会2** 被災家族事例へのスピリチュアリティ支援と仏教家族看護理論の活用	11:10～12:10 **交流集会6** SUDI（赤ちゃんの予期せぬ突然死）を防ぐ安全な睡眠環境	
12:00		12:20～13:20 **ランチョンセミナー1** 「携帯電話の電磁波って危ないの?」 ―WHO の見解を紹介します― 大久保 千代次					
13:00							13:00～14:00 **示説1** P-001 ～ P-033
14:00	13:30～15:00 **シンポジウム1** プラネタリーヘルス時代の災害レジリエンスと看護研究 神原 咲子 山内 太郎	13:30～14:30 **教育講演1** 家族ケア／ケアリングと家族看護 太田 浩子	13:30～14:20 **口演3** 看護管理（病院管理・医療安全），看護管理（新人教育・その他）	13:30～14:20 **口演7** 地域看護，在宅看護，健康増進・予防看護	13:30～14:30 **交流集会3** 模擬患者とともに創る看護基礎教育―3大学における模擬患者による教育の現状と課題―	13:30～14:30 **交流集会7** 科学の視点と多様な視点をかさねる・つなげる遺伝看護 ～コアカリ改訂に合わせた教育・実践へ～	14:00～15:00 **示説2** P-034 ～ P-068
15:00		14:40～16:10 **シンポジウム2** 臨床家に向けた新しい時代の DX・AI 活用のあり方 伊波 早苗 疋田 智子 川上 祐子 宮田 俊男	14:40～15:40 **口演4** 看護教育（継続教育）	14:40～15:40 **口演8** 急性期看護	14:40～15:40 **交流集会4** 感染管理認定看護師教育課程プラットフォームの構築に向けて―病院と教育課程の連携・協働の可視化―	14:40～15:40 **交流集会8** NVC（Nonviolent Communication：非暴力コミュニケーション）を活用した看護現場での感情発露対処と葛藤解決への新たな試み	
16:00	15:10～16:10 **教育講演2** Integrating Generative AI Patient Simulation in Nursing Education John Tai-Chun Fung						
17:00	16:20～17:20 **総会・表彰式**						

2日目　8月31日㈰

	第1会場 コンサートホール	第2会場 邦楽ホール	第3会場 やすらぎ広場	第4会場 楽屋4ab	第5会場 和室	第6会場 邦楽練習室	ポスター会場
9:00	9:00～10:30 **シンポジウム3** 地球環境から考える健康と看護 ～地球と人間 win win の関係を導く～ 小河 一敏 安陪 達哉 松本 こずえ 関島 香代子	9:00～10:00 **特別講演3** よりよく生きることを支える仏教看護 中島 小乃美 伊藤 奈津子	9:00～10:00 **委員会企画2** 英語論文を書いて投稿しよう！はじめての英語論文執筆と投稿に必要な能力を磨くためには （英文誌編集委員会）	9:00～10:00 **口演12** 看護倫理	9:00～10:00 **交流集会9** 臨床の看護研究の取り組みを語り合おう～研究の楽しさと意義をどうしたら実感できるか～	9:00～10:00 **交流集会13** 寄り添う気持ちをとどける触れるケア～ボランティア活動を通して意図的タッチを考える～	9:00～10:00 示説掲示
10:00			10:10～10:40 **委員会企画3** 奨学会研究発表 （研究助成委員会）	10:10～11:00 **口演13** 小児看護，母性看護，家族看護	10:10～11:10 **交流集会10** AI×看護の未来を切り拓く―実践と研究から考える臨床応用の可能性―	10:10～11:10 **交流集会14** 足病変の可視化を活かすセルフフットケア	10:00～11:00 **示説3** P-069 ～ P-106
11:00	10:40～11:40 **教育講演3** 日本における文化看護の視点と実践知 辻村 真由子	10:40～11:40 **委員会企画4** 「事例検討」を「事例研究」にする （和文誌編集委員会）	10:50～11:50 **口演9** 老年看護	11:10～12:00 **口演14** 看護教育（基礎教育），教育報告，プラネタリーヘルス			11:00～12:00 **示説4** P-107 ～ P-146
12:00		12:00～13:00 **ランチョンセミナー2** したくないのに，してしまう心 ―中医心理学から読み解く『こころのはたらき』 今中 健二					12:00～12:30 示説撤去
13:00							12:30～13:00 示説掲示
	13:10～14:10 **教育講演4** 看護情報学の視点から見るDXとAIの可能性 前田 樹海	13:10～14:10 **委員会企画5** 英語論文，どこに投稿しようか？迷った時の見つけ方 （国際活動推進委員会）	13:10～14:10 **口演10** がん看護，終末期ケア・緩和ケア	13:10～14:10 **口演15** 看護管理（病院管理・医療安全）	13:10～14:10 **交流集会11** 看護実践能力と自己効力感の関係性を臨地実習にどう活かすか―臨地実習指導の在り方	13:10～14:10 **交流集会15** 実習記録から気づきと学びを可視化する：テキストマイニングによる教育データの活用	13:00～14:00 **示説5** P-147 ～ P-180
14:00	14:20～15:50 **シンポジウム4** 超ときめく♡看護学研究へのグレートリセット 小林 京子 深堀 浩樹 池田 真里 日比 謙一郎	14:30～15:30 **市民公開イベント** 被災経験から学ぶ「助け愛」の心と，目的を持ったケアの実 東 哲也 （ピカリン）	14:20～15:20 **口演11** 精神看護，家族看護	14:20～15:10 **口演16** 慢性期看護，災害看護	14:20～15:20 **交流集会12** 人生100年時代にもとめられる口腔ケアの看護基礎教育と臨床実践について考える		14:00～15:00 **示説6** P-181 ～ P-208
15:00							15:00～15:30 示説撤去
16:00	16:00～16:15 **閉会式**						

プログラム

会場：石川県立音楽堂

1日目　8月30日（土）

9：00～9：10　**開 会 式**　　第1会場（コンサートホール）

9：10～9：50　**会長講演**　　第1会場（コンサートホール）

座長：叶谷 由佳（横浜市立大学 医学部 看護学科）

地球と共生する新時代を拓く看護学

法橋 尚宏（神戸大学大学院 保健学研究科 家族看護学分野（家族支援 CNS コース））

10：00～11：00　**特別講演1**　　第1会場（コンサートホール）

座長：武用 百子（大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻）

プラネタリーヘルス時代の災害および人道危機への看護学研究の貢献

原田 奈穂子（岡山大学学術研究院 ヘルスシステム統合科学学域 看護科学分野）

10：00～15：40　**一般演題口演 1～8**　　第3会場（やすらぎ広場）・第4会場（楽屋4ab）

10：00～11：00　**交流集会1**　　第5会場（和室）

看護師と生成 AI の共推論による臨床実践の飛躍可能性：推論モデル（ChatGPT o3）を活用した新たな看護アプローチ

発表者：永井 翔（人間環境大学 看護学部）
榎本 明子（人間環境大学 看護学部）
児玉 悠希（国立健康危機管理研究機構 システム基盤整備局 医療情報管理部）
坂 亮輔（人間環境大学 看護学部）
中神 友子（人間環境大学 看護学部）
杉下 史紘（人間環境大学 看護学部，金沢大学 医薬保健学総合研究科）
恒川 祐太（中部大学 臨地実習推進部 看護実習センター）

10：00～11：00　**交流集会5**　　第6会場（邦楽練習室）

低位前方切除後症候群（LARS；Low Anterior Resection Syndrome）を知っていますか？
第4弾 LARS を患う当事者が参画する研究の実際

発表者：佐藤 正美（東京慈恵会医科大学 医学部看護学科）
深井 喜代子（東京慈恵会医科大学 医学部看護学科）
榎本 浩也（国際医療福祉大学病院）
柳 朝子（国立がん研究センター中央病院）
谷山 牧（国際医療福祉大学）
岡田 みどり（川崎医療短期大学）
三宅 映子（川崎医療短期大学）
荒木 しのぶ（川崎医科大学附属病院）
江川 安紀子（東京慈恵会医科大学附属病院）
松原 康美（北里大学）
今泉 郷子（東海大学）
幸田 圭史（大腸肛門病センター 高野病院）

11：10～12：10　**特別講演2**　　第1会場（コンサートホール）

座長：高見沢 恵美子（関西国際大学大学院 看護学研究科 療養支援看護学領域）

市民と学生が学び合う災害シチズンサイエンス教育プログラムの社会実装
―災害につよい人とまちをつくるために―

石橋 みゆき（千葉大学大学院 看護学研究院）

11：10～12：10　**委員会企画1**　　第2会場（邦楽ホール）

実践研究活動推進ワーキング
看護研究スタートアップ第1弾　臨床現場の疑問を言語化しよう！

北 素子（東京慈恵会医科大学 医学部 看護学科・大学院 看護学専攻）
林 みよ子（静岡県立大学 看護学部・大学院 看護学研究科）
山口 みのり（国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科）
柊中 智恵子（熊本大学大学院 生命科学研究部）
濱田 真由美（東京慈恵会医科大学 医学部 看護学科・大学院 看護学専攻）

11：10～12：10　**交流集会2**　第5会場（和室）

被災家族事例へのスピリチュアリティ支援と仏教家族看護理論の活用

発表者：法橋 尚宏（神戸大学大学院 保健学研究科）
太田 浩子（神戸大学大学院 保健学研究科）
渡邉 幹生（神戸大学大学院 保健学研究科）
平谷 優子（大阪公立大学大学院 看護学研究科）
西元 康世（四天王寺大学 看護学部）
横山 奈美（神戸大学大学院 保健学研究科）
平野 延子（神戸大学大学院 保健学研究科）
和辻 雄仁（神戸大学大学院 保健学研究科）

11：10～12：10　**交流集会6**　第6会場（邦楽練習室）

SUDI（赤ちゃんの予期せぬ突然死）を防ぐ安全な睡眠環境

発表者：池田 理恵（和歌山県立医科大学保健看護学部）
姫宮 彩子（山口大学大学院医学研究科法医学講座）
宮澤 純子（城西国際大学看護学部）
伊東 美佐江（山口大学大学院医学系研究科）
斎藤 美矢子（山口大学大学院医学系研究科）
狗巻 見和（和歌山県立医科大学保健看護学部）
川下 菜穂子（新見公立大学健康科学部）
黒田 茜（和歌山県立医科大学保健看護学部）

12：20～13：20　**ランチョンセミナー1**　第2会場（邦楽ホール）

座長：冨永 智博（一般財団法人 電気安全環境研究所 電磁界情報センター）

「携帯電話の電磁波って危ないの？」
―WHOの見解を紹介します―

大久保 千代次（一般財団法人 電気安全環境研究所 電磁界情報センター）

共催：一般財団法人 電気安全環境研究所 電磁界情報センター

13：00～15：00　**一般演題示説 1～2**　ポスター会場

13：30～15：00　**シンポジウム1**　**第1会場**（コンサートホール）

座長：池田 清子（神戸市看護大学）
米田 昌代（石川県立看護大学 母性小児看護学講座）

プラネタリーヘルス時代の災害レジリエンスと看護研究

演者：神原 咲子（神戸市看護大学 看護学部 災害看護・国際看護学）
山内 太郎（北海道大学大学院 保健科学研究院）

13：30～14：30　**教育講演1**　**第2会場**（邦楽ホール）

座長：平谷 優子（大阪公立大学大学院 看護学研究科 子ども・家族ケア科学）

家族ケア／ケアリングと家族看護

太田 浩子（神戸大学大学院 保健学研究科 家族看護学分野）

13：30～14：30　**交流集会3**　**第5会場**（和室）

模擬患者とともに創る看護基礎教育
―3大学における模擬患者による教育の現状と課題―

発表者：森谷 利香（摂南大学 看護学部）
佐久間 夕美子（摂南大学 看護学部）
山居 輝美（摂南大学 看護学部）
伊藤 朗子（千里金蘭大学 看護学部）
山本 純子（千里金蘭大学 看護学部）
池田 七衣（甲南女子大学 看護リハビリテーション学部）
中本 明世（甲南女子大学 看護リハビリテーション学部）

13：30～14：30　**交流集会7**　**第6会場**（邦楽練習室）

科学の視点と多様な視点をかさねる・つなげる遺伝看護
～コアカリ改訂に合わせた教育・実践へ～

発表者：鈴木 智恵子（佐賀大学医学部）

14：40～16：10　**シンポジウム2**　第2会場（邦楽ホール）

座長：任 和子（京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻）
山口 未久（京都府立医科大学）

臨床家に向けた新しい時代の DX・AI 活用のあり方

演者：伊波 早苗（社会医療法人誠光会 淡海医療センター）
疋田 智子（京都大学医学部附属病院 看護管理室）
川上 祐子（京都府立医科大学 医学部 看護学科）
宮田 俊男（早稲田大学 理工学術院総合研究所）

14：40～15：40　**交流集会4**　第5会場（和室）

感染管理認定看護師教育課程プラットフォームの構築に向けて
―病院と教育課程の連携・協働の可視化―

発表者：田口 豊恵（京都看護大学 看護の智協働開発センター）
門田 典子（京都看護大学 看護の智協働開発センター）
井上 深幸（京都看護大学 看護学部）

14：40～15：40　**交流集会8**　第6会場（邦楽練習室）

NVC（Nonviolent Communication：非暴力コミュニケーション）を活用した
看護現場での感情発露対処と葛藤解決への新たな試み

発表者：横山 彰三（宮崎大学 医学部）
益田 真樹（済生会横浜市東部病院）
田上 博喜（宮崎大学 医学部）

15：10～16：10　**教育講演2**　第1会場（コンサートホール）

座長：岡 美智代（群馬大学大学院）

Integrating Generative AI Patient Simulation in Nursing Education: Innovation, Implementation, and Early Lessons

John Tai-Chun Fung（香港大学）

16：20～17：20　**総会・表彰式**　第1会場（コンサートホール）

2日目　8月31日（日）

9：00～10：30　**シンポジウム3**　　第1会場（コンサートホール）

座長：徳重 あつ子（武庫川女子大学 看護学部）
久米 弥寿子（兵庫大学大学院 看護学研究科）

地球環境から考える健康と看護
～地球と人間 win win の関係を導く～

演者：小河 一敏（宮崎県立看護大学 普遍分野〈自然界と看護〉）
安陪 達哉（環境省 環境再生・資源循環局（前 地球環境局））
松本 こずえ（元 新潟大学大学院 保健学研究科 保健学専攻 博士前期課程）
関島 香代子（新潟大学大学院 保健学研究科 保健学専攻 准教授）

9：00～10：00　**特別講演3**　　第2会場（邦楽ホール）

座長：關戸 啓子（宝塚医療大学 和歌山保健医療学部 看護学科）

よりよく生きることを支える仏教看護

中島 小乃美（佛教大学 保健医療技術学部 看護学科）
伊藤 奈津子（淑徳大学 看護栄養学部 看護学科）

9：00～10：00　**委員会企画2**　　第3会場（やすらぎ広場）

英文誌編集委員会

英語論文を書いて投稿しよう！
はじめての英語論文執筆と投稿に必要な能力を磨くためには

古瀬 みどり（山形大学）
清水 安子（大阪大学）
掛田 崇寛（川崎市立大学）
前田 耕助（東京都立大学）
法橋 尚宏（神戸大学）
深井 喜代子（東京慈恵会医科大学）
荒木田 美香子（川崎市立大学）
横山 美江（大阪公立大学）
吉永 尚紀（宮崎大学）
辻村 真由子（滋賀医科大学）
飯田 貴映子（千葉大学）
岡田 忍（川崎市立大学）
操 華子（静岡県立大学）
前田 ひとみ（熊本保健科学大学）

9：00～15：20　**一般演題口演 9～16**　第3会場（やすらぎ広場）・第4会場（楽屋4ab）

9：00～10：00　**交流集会9**　第5会場（和室）

臨床の看護研究の取り組みを語り合おう
～研究の楽しさと意義をどうしたら実感できるか～

発表者：濵野 陽子（医療法人 林病院）
上野 栄一（奈良学園大学）
清水 由加里（公立小松大学）

9：00～10：00　**交流集会13**　第6会場（邦楽練習室）

寄り添う気持ちをとどける触れるケア
～ボランティア活動を通して意図的タッチを考える～

発表者：岡本 佐智子（東都大学 幕張ヒューマンケア学部 看護学科）
佐藤 安代（桐生大学 医療保健学部 看護学科）
見谷 貴代（アイグレー合同会社）
光樂 香織（東都大学 幕張ヒューマンケア学部 看護学科）
平井 玲子（東都大学 幕張ヒューマンケア学部 看護学科）
寺井 啓子（東都大学 幕張ヒューマンケア学部 看護学科）
加藤 千夏（公立小松大学 保健医療学部 看護学科）

10：00～15：00　**一般演題示説 3～6**　ポスター会場

10：10～10：40　**委員会企画3**　第3会場（やすらぎ広場）

座長：作田 裕美（大阪公立大学大学院 看護学研究科）

研究助成委員会
奨学会研究発表：子どもの生体リズムや睡眠に対する入浴の効果

初治 沙矢香（京都大学大学院 医学研究科）

10：10～11：10　**交流集会10**　第5会場（和室）

AI×看護の未来を切り拓く
―実践と研究から考える臨床応用の可能性―

発表者：伊藤 嘉章（医療創生大学 国際看護学部）
葛西 好美（医療創生大学 国際看護学部）
高橋 道明（亀田医療大学 総合研究所）
川口 孝泰（医療創生大学 国際看護学部）

10：10～11：10　**交流集会14**　第6会場（邦楽練習室）

足病変の可視化を活かすセルフフットケア

発表者：大西 みさ（独立行政法人労働者健康安全機構 旭ろうさい病院）
上野 栄一（奈良学園大学保健医療学部）

10：40～11：40　**教育講演3**　第1会場（コンサートホール）

座長：清水 安子（大阪大学大学院 医学系研究科 看護実践開発科学講座）

日本における文化看護の視点と実践知

辻村 真由子（滋賀医科大学 医学部 看護学科）

10：40～11：40　**委員会企画4**　第2会場（邦楽ホール）

和文誌編集委員会
「事例検討」を「事例研究」にする

山本 則子（東京大学大学院 医学系研究科 高齢者在宅長期ケア看護学分野）

12：00～13：00　**ランチョンセミナー2**　第2会場（邦楽ホール）

座長：法橋 尚宏（神戸大学大学院 保健学研究科 教授）

したくないのに，してしまう心
―中医心理学から読み解く『こころのはたらき』

今中 健二（中国医学協会）

共催：中国医学協会

13：10～14：10 **教育講演4** 第1会場（コンサートホール）

座長：片山 由加里（同志社女子大学 看護学部）

看護情報学の視点から見る DX と AI の可能性

前田 樹海（東京有明医療大学 看護学部）

13：10～14：10 **委員会企画5** 第2会場（邦楽ホール）

国際活動推進委員会

英語論文どこに投稿しようか？ 迷った時の投稿先の見つけ方

岡 美智代（群馬大学大学院）
新井 清美（信州大学学術研究院 保健学系）
古賀 明美（佐賀大学 医学部 看護学科）
中本 五鈴（東京都健康長寿医療センター研究所）
茂木 英美子（足利大学 看護学部 看護学科）

13：10～14：10 **交流集会11** 第5会場（和室）

看護実践能力と自己効力感の関係性を臨地実習にどう活かすか ―臨地実習指導の在り方

発表者：四十竹 美千代（城西国際大学 看護学部）
青木 利江子（城西国際大学 看護学部）
柚山 香代子（城西国際大学 看護学部）
舘野 和子（城西国際大学 看護学部）
石田 ゆかり（城西国際大学 看護学部）
佐藤 愛（城西国際大学 看護学部）
太田 幸雄（城西国際大学 看護学部）
森下 恵美（城西国際大学 看護学部）
山田 万希子（城西国際大学 看護学部）

13：10～14：10　**交流集会15**　第6会場（邦楽練習室）

実習記録から気づきと学びを可視化する：テキストマイニングによる教育データの活用

発表者：大河原 知嘉子（東京医療保健大学 千葉看護学部）
湯淺 麻紀子（株式会社 NTT データ数理システム，人工知能技術コンソーシアム）

14：20～15：50　**シンポジウム4**　第1会場（コンサートホール）

座長：小林 京子（聖路加国際大学大学院 看護学研究科 小児看護学）

超ときめく♡看護学研究へのグレートリセット

演者：小林 京子（聖路加国際大学大学院 看護学研究科 小児看護学）
深堀 浩樹（慶應義塾大学 看護医療学部）
池田 真理（東京大学大学院 医学系研究科）
日比 謙一郎（文部科学省 高等教育局 医学教育課長）

14：20～15：20　**交流集会12**　第5会場（和室）

人生100年時代にもとめられる口腔ケアの看護基礎教育と臨床実践について考える

発表者：東野 督子（日本赤十字豊田看護大学 名誉教授）
江尻 晴美（中部大学 生命健康学部）
山本 司（中部大学 生命健康学部）
大野 晶子（日本福祉大学 看護学部）

14：30～15：30　**市民公開イベント**　第2会場（邦楽ホール）

座長：吉川 由希子（金沢医科大学 看護学部）

被災経験から学ぶ「助け愛」の心と，目的を持ったケアの実

東 哲也（復興支援団体能登ネスト 管理代表）

16：00～16：15　**閉 会 式**　第1会場（コンサートホール）

一般演題プログラム

一般演題・口演　1日目　8月30日（土）

10：00～11：00　**口演 1**［ 看護教育（基礎教育）］　第3会場（やすらぎ広場）

座長：當目 雅代（同志社女子大学看護学部）

O1-1　看護教員の基礎看護学実習における学生の個に応じた教育のプロセス

○川村 智恵子[1)]，吉村 惠美子[2)]
1）東京情報大学 看護学部，2）国際医療福祉大学大学院

O1-2　コミュニティ・家族情報を視覚的に補足する支援ツール（バーチャルタウン）における使用感と看護学生の学習意欲の関連性

○室谷 寛，杉山 由香里，小林 絵里子，竹口 将志，村上 利矢子，青柳 寿弥，朝倉 理映
公立大学法人富山県立大学 看護学部

O1-3　看護専門学校3年課程にある学生の臨床判断の現状と課題

○鎌田 直子
東京都立南多摩看護専門学校

O1-4　母性看護学実習における看護観育成に向けた教育的介入の効果

○伊藤 奏瑛，黒沢 悠，蛎﨑 奈津子
岩手医科大学 看護学部

O1-5　臨地実習における看護学生の主体性が引き出される教員・指導者の介入に関する国内文献の検討

○野間 洸佑[1)]，河野 孝典[1)]，畠中 易子[2)]，戸田 登美子[1)]，西村 直子[1)]
1）大手前大学 国際看護学部，2）四日市看護医療大学 看護医療学部

11：10～12：10　**口演 2**［ 優秀演題候補セッション ］　第3会場（やすらぎ広場）

座長：仁尾 かおり（大阪公立大学大学院看護学研究科小児看護学）

O2-1　入退院を繰り返す高齢心不全患者の家族が患者の持つ心不全と付き合っていくプロセス

○鮫島 佳典[1)2)]，新井 清美[3)]，近藤 協子[3)]
1）信州大学大学院医学系研究科，2）信州大学医学部附属病院，3）信州大学 学術研究院保健学系

O2-2　高齢保存期慢性腎臓病患者のセルフケア実践に向けた専門資格を有する看護師の支援

○能美 亜紀子[1)]，岡 美智代[2)]
1）国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院，2）群馬大学大学院保健学研究科

O2-3　妊婦看護職の職業性ストレスレベルとその関連要因

○日野 真莉絵，矢野 理香
北海道大学大学院 保健科学研究院

O2-4　病院に勤務する看護職の食生活の実態と健康的な食生活リテラシー（HEL）の関連について

○日野 衣理，荒井 孝子
静岡県立大学 看護学部

O2-5　がん診療連携拠点病院におけるがん患者の ACP への心構えの実態とその影響要因の検討

○井出 ともみ[1)2)]，新井 清美[3)]，吉橋 優美[4)]
1）信州大学大学院医学系研究科，2）信州大学医学部附属病院，3）信州大学学術研究院保健学系，
4）東京医科大学八王子医療センター

O2-6　急性重症患者をケアする看護師の倫理的感受性を備えた実践尺度の信頼性・妥当性の検証

○岩井 真奈美[1)2)3)]
1）日本赤十字看護大学看護学部，2）（前）湘南鎌倉医療大学大学院看護学研究科博士後期課程，
3）（前）医療法人社団公仁会大和成和病院 ICU

一般演題・口演　1日目　8月30日（土）

13：30～14：20　**口演 3**［ 看護管理（病院管理・医療安全），看護管理（新人教育・その他）］　第3会場（やすらぎ広場）

座長：玉上 麻美（大阪公立大学大学院看護学研究科・ウィメンズヘルスケア科学）

O3-1　パートナーシップ看護方式を導入した集中治療部看護師の対人コミュニケーション・スキルの実態調査

○佐々木 美子，山本 絵里子，乾 早苗
金沢大学附属病院

O3-2　看護師における心理的安全性の関連要因と離職意思への影響

○前田 麻衣[1)]，小野 美穂[2)]，加澤 佳奈[3)]
1）岡山大学病院，2）香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科，3）岡山大学大学院保健学研究科

O3-3　超急性期病棟の先輩看護師が新人看護師に行っている「日常生活援助」に関する教育的介入

○阪谷 樹里[1)]，吉村 恵美子[2)]
1）創価大学 看護学部 看護学科，2）国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科

O3-4　回復期リハビリテーション病棟における攻めのリハ医療を展開する上で有効な褥瘡管理～体圧管理のシステム化について～

○佐藤 裕太
医療法人社団健育会 ねりま健育会病院

14：40～15：40　**口演 4**［ 看護教育（継続教育）］　第3会場（やすらぎ広場）

座長：東 ますみ（神戸女子大学看護学部看護学科）

O4-1　キャリア中期看護師の後輩看護師への教育力と看護実践能力の関連

○野口 京子[1)]，上田 伊佐子[2)]
1）徳島市民病院，2）徳島文理大学大学院 看護学研究科

O4-2　術後患者の早期離床に関する新人期看護師の看護実践

○大水 あずさ[1)]，吉村 恵美子[2)]，坂 美奈子[2)]
1）令和健康科学大学 看護学部，2）国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科

O4-3　一人前看護師が日々の看護実践の中で看護の楽しさを見出す体験

○木山 宏子，川瀬 淑子，岡安 誠子，平井 由佳
島根県立大学出雲キャンパス 看護栄養学部

O4-4　一般高度急性期病院の消化器外科病棟で勤務するジェネラリストナースの胃がん患者の周術期看護に対するプロフェッショナリズム

○岡村 凌佑
社会医療法人生長会 ベルランド総合病院

O4-5　クリティカルケア領域に配置転換した看護師の外科・内科経験別の看護実践能力および職場適応の関連性に関する研究

○井川 優花[1)]，坂根 可奈子[2)]，古賀 美紀[2)]
1）島根大学医学部臨床看護学講座，2）島根大学医学部基礎看護学講座

10：00～11：00　**口演 5**［ 教育報告・実践報告 ］　第4会場（楽屋4ab）

座長：吉川 由希子（金沢医科大学）

O5-1　看護師対象の少人数制看護研究セミナーの実践報告

○細名 水生，冨澤 理恵，森木 ゆう子
大阪公立大学大学院 看護学研究科

O5-2　災害をテーマとする3年間の地域共創教育の評価

○小松 妙子，阿部 祐美子，保坂 嘉成
西武文理大学看護学部

O5-3　成人看護学実習における臨地実習直前の DX を用いた事前学修の教育報告

○森岡 広美[1)]，元井 好美[2)]
1）畿央大学 健康科学部，2）関西医療大学 保健看護学部

O5-4　臨床判断モデルを取り入れた母性看護学における看護過程演習プログラムの実際

○田近 亜希
目白大学 看護学部

O5-5　看護学生への非暴力コミュニケーション（NVC）教育における
感情とニーズの体感的理解を促す試み：「怒り」を演技する

○横山 彰三
宮崎大学 医学部

11：10～12：10　**口演 6**［ 基礎看護・看護技術，看護教育（継続教育）］　第4会場（楽屋4ab）

座長：伊丹 君和（滋賀県立大学人間看護学部））

O6-1　個人防護具着用下における看護ケア実施にともなう生理・心理的負担とその関連要因

○甲斐 梓[1)]，稲田 明美[2)]，河内 聡美[2)]，石橋 千亜紀[2)]，鳥羽 好和[2)]，能登 裕子[1)]，
橋口 暢子[1)]
1）九州大学大学院 医学研究院 保健学部門 看護学分野，2）九州大学病院 看護部

O6-2　関節拘縮予防を目的としたポジショニング技術の構成要素
―質的記述的研究法を用いて看護実践の知を言語化する―

○若狭 富美子
広島都市学園大学 健康科学部 看護学科

O6-3　看護師がアセスメントする整膚の患者への効果

○今城 仁美，門倉 康恵
吉備国際大学 看護学部 看護学科

O6-4　高齢者看護に従事する看護師における学習意欲・主体性と
ワークエンゲージメントの関連

○近藤 香苗[1)]，松田 優子[2)]，森田 一三[1)]，小林 尚司[1)]
1）日本赤十字豊田看護大学 看護学部，2）名古屋葵大学 健康科学部 看護学科

O6-5　ICU 看護師のラダー併用に影響を与える要因と教育的支援の示唆

○森 静誠
医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院

一般社団法人日本看護研究学会 第51回学術集会
プログラム集

2025年8月発行

編集・製作：日本看護研究学会第51回学術集会事務局

発行責任者：日本看護研究学会第51回学術集会
https://nursingresearch.jp/51jsnr/
学術集会会長：法橋 尚宏

学術集会事務局：神戸大学大学院 保健学研究科 家族看護学分野
〒654-0142 兵庫県神戸市須磨区友が丘7-10-2
電子メール：51jsnr@nursingresearch.jp

運営事務局：株式会社インターグループ
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル
TEL：06-6372-3051
電子メール：51jsnr@intergroup.co.jp

印刷：株式会社正文社
〒260-0001 千葉市中央区都町1-10-6